



押し出し成型板割れ補修

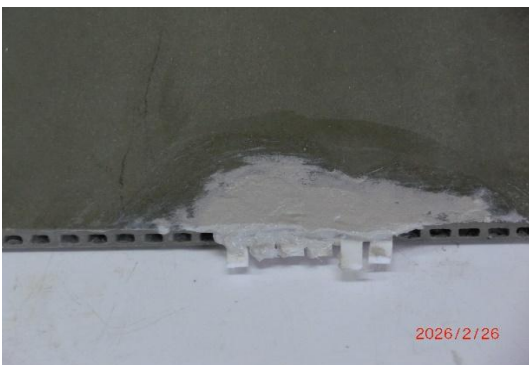


- シーラー処理
パテを付ける所にシーラー処理する。



穴処理

- バックアップ材(発砲ポリスチレン)で穴をふさぐ
- 穴が埋まっても良いのであれば、そのままパテ付けする。



パテ付け

- クラック補修材ADまたは009パテを表面まで付ける。



- 乾燥後バックアップ材を引き抜く
- 小口、表面の形を研磨して整える。



表面処理

- シーラー又はサフェーサー処理

次にシーリング材が触れる箇所は、シーリング材専用シーラーを塗装する。

※009パテとシーリング材が直接接触すると、パテが軟化することが有る。

- 塗装